



Avanade
Code of Business Ethics



Contents

01

ひとつのチームとしてのビジネス の進め方の基本

I. ひとつのチームとしての ビジネスの進め方の 基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

私達の Values は、私たちが誰であり、何を信じているかの一部です、

アバナードでは、人とマイクロソフトの力で世界を前進させるというビジョンと、人間に真の影響を与えるという目的が原動力となっています。私たちの文化は、未来を創造し、偉大さを刺激し、影響を加速するというアバナードの原則によって推進されています。これらは私たちがどのように働くかを定義するものであり、個人としても集団としても成功するためのより良い立場に立つことができます。

私たちのCOBEは、私たちの決断と行動の指針として、これらすべてを実現するため、私たちが毎日、一瞬たりとも誠実に行動します。そして、こうした共通認識をValuesに反映させ、次のように行動するよう努めています。

全員に価値があると信じる

テクノロジーに情熱を持ち、目的を持って革新します

優れたものを提供する

アバナードの Code of Business Ethics (「CoBE」)は、私達の Values をどのように実践するかを示しています

この基本によって、アバナードの CoBE は、アバナードのポリシーや慣行と整合し、法令や規制を遵守する上で欠かせない具体的な行動基準を示しています。

CoBE は、倫理、法律、方針の最新のガイドラインを詳述しているアバナードの基本的なポリシーについて言及しています。

CoBE は、アバナードのすべてのポリシーについて言及しているわけではありませんが、アバナードの事業活動の中核であり、アバナードというひとつのチームのメンバーである一人一

人の行動の規準となる、倫理的、法律的、個人的な行為の大切な視点・分野について強調しています。

CoBE は、ビジネスを進める場所を問わず、アバナードの全従業員に適用されます

CoBE は、アバナードのすべての管理職員、役員、従業員、契約ベンダー (仲介業者を含む) に適用されます。アバナードの General Counsel と CEO は、CoBE に関する義務からの逸脱・違反を正す権限を持っています。役員または取締役会のメンバーに関しては、取締役会のみが、逸脱・違反を正す権限を持ちます。

私達全員に、人材、クライアント、アバナードに影響を及ぼすすべての意思決定に CoBE の原則を適用する責任があります。また、従業員、クライアント、ベンダー、サプライヤー、仲介業者などのビジネス関係において、あらゆる法律を遵守しなければなりません。

多様性豊かなアバナードは、世界中のさまざまな国と文化の中でビジネスを進めています。ビジネスを行う場所に拘わらず、私達は、Valuesを信じ、その地域のビジネス習慣に適応するという名目で、法律やアバナードのポリシーに違反するものではありません。また、自分達が禁止されていることを他人に依頼しません。

I. ひとつのチームとしての ビジネスの進め方の 基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

CoBE を遵守するのはあなたです

CoBE に関しては、アバナードの従業員一人一人が重要になります。一人一人がひとつのチームとしてCoBE を理解し、遵守する必要があります。一人が過ちを犯すと、私達全員にその結果が返ってきます。

私達は、タイムレポートを提出する際に、CoBE を遵守する誓約をしています。また定期的に、タイムレポートの提出を行うよう求められる際にもCoBE を遵守することを誓っています。そして、利害関係の衝突や CoBE の違反が一切ないことを宣言します。さらに、何らかの CoBE やポリシーの違反、倫理に反する行為、不正行為、犯罪行為を認識した場合、その報告もします。

アバナードは、アバナードの役員およびアバナードに關与する第三者に、さまざまな具体的ポリシーに加えて CoBE を遵守する誓約をするよう依頼することがあります。

CoBE に違反する可能性のある行為に注意してください。CoBE に関する従業員の疑問・質問には Avanade 法務部が答えます。不明点について質問し、意思決定時には再確認することをお勧めします。

CoBE の違反を報告するには？

通常の報告ルートで懸念事項を報告し、不明点について質問してください。まず、People lead、または Human resources の担当者に報告します。状況に最も密接に関係していると考

えられるためです。こうした人物に懸念事項を報告しにくい場合は、さらに上のレベルの管理職、Career advisor、アバナードリーダーまたは Avanade Legal Group に連絡します。

こうしたルートでも直接懸念事項を報告しにくい場合は、Avanade Business Ethics Helplineを通じて、CoBE に違反している可能性のある行為、アバナードの財務業務、会計処理、内部会計統制、監査に関する問題、腐敗行為、詐欺、またはアバナードの重大な利益や人のモラル・尊厳が脅威にさらされているその他の深刻な問題に関して、誠意に基づいた申し立てができます。Avanade Business Ethics Helplineにアクセスして、ウェブ経由で懸念事項を報告したり、国別の電話番号を入手して24時間年中無休でエージェントと話すことができます。

匿名で報告できますが、問題を解決するためにさらに詳細な情報が必要になる場合もあるため、連絡先を提供することをお勧めします。Avanade Business Ethics HelplineのWebサイトに記載されているように、一部の国では、Avanade Business Ethics Helpline の報告の範囲と匿名性の要件が制限される場合があります。

CoBE に違反している可能性のある行為について申し立てる匿名のメールまたはその他の形式の苦情を受けた場合、直ちにその情報をAvanade Legal Group に報告してください。こうした申し立てについて個人的に調査したり、Avanade Legal Group 以外の人物に伝えたりしないでください。



Avanade Business Ethics Helpline

I. ひとつのチームとしての ビジネスの進め方の 基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

Avanade Legal Groupが CoBE の違反の申し立てに対応します

Avanade Legal Groupは、懸念事項が CoBE に違反している可能性があると感じた場合、調査を開始します。Avanade Legal Groupは、必要に応じて Accenture Corporate Investigations チームの支援を受けて、CoBE およびアバナードのポリシーの違反の申し立てを調査する主要な責任を担います。

状況によって調査の性質は異なりますが、通常、調査には、関連するコミュニケーションとドキュメントのレビュー、主要人物の聞き取り調査、法的な分析、場合によっては懲戒処分または適切な救済措置に関する提案が含まれます。調査が一定の重大性を帯びた場合、役員に通知が必要な場合があります。



[Policy 1000AVA: Speaking Up and Prohibition Against Retaliation](#)

CoBE 違反による解雇を含む懲戒処分

この CoBE または何らかのポリシーまたはその根底にある業務手順の一部に違反するアバナードの従業員、もしくは悪意を持って Business Ethics Helpline に誤った報告や誤解を招くおそれのある報告を行うアバナードの従業員は、解雇を含む懲戒処分の対象となる場合があります。また、CoBE、ポリシー、業務手順に違反する行為が、各地域の法律に違反している場合もあるため、アバナードには、違反を適切な機関に報告する法的義務、またはその他の義務がある場合があります、もしくはそのように判断する場合があります。

懸念事項の報告に対する報復の禁止

アバナードは、誠意に基づいて不明な点や懸念事項を報告する従業員、またはアバナードのビジネスに関連する不正の疑いがある行為、またはアバナードの取締役、管理職員、従業員、クライアント、サプライヤー、仲介業者、下請業者の不正の疑いがある行為を報告する従業員に対して、報復を行うことを許容しません。報復を行う人物は、アバナードのポリシーに違反しており、解雇を含む懲戒処分の対象となります。



[Policy 1000AVA: Speaking Up and Prohibition Against Retaliation](#)

02

クライアントの期待通り、正しい行動をします

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

クライアントの期待通り、正しい行動をします

腐敗行為に立ち向かいます

アバナードは、あらゆる形態の腐敗行為に立ち向かいます。これには、世界中ほぼすべての国の法律で徹底して禁止されている贈収賄と、米国海外腐敗防止法や英国贈収賄禁止法で禁止されているさらに幅広い行為が含まれます。私達は、ビジネスを進める場所を問わず、こうした法律と各地域の腐敗行為防止法を遵守します。

アバナードの基準は、一部の地域の習慣や他社のビジネス慣行よりも高く設定されている場合があります。しかし、競合他社のなかに不法行為や疑わしい行為をする企業があったとしても、アバナードはそうした行為を許容しません。

アバナードの従業員や代表者は、アバナードのビジネスを失うことになるとしても、賄賂やキックバックの支払いや受け取りを拒否することで、悪影響を受けることはありません。危険な兆候に注意してください。クライアント、仲介業者、またはその他のビジネスパートナーとの疑わしいと思われる取り決めは、それを関知し次第、Avanade Legal Group に報告してください。迅速な発見と注意喚起は、アバナードやクライアントに害を及ぼす可能性のある行為を防止する上で、非常に重要です。

贈収賄や金銭授受の禁止、贈り物や接待の厳しい制限

私達は、贈収賄に該当するかどうかの基準に達しているか否かを問わず、疑わしい支払いをすることも、受け取ることも拒否します。また、新規取引の獲得、既存取引の維持、行政措置の促進、不適切な便宜の確保を目的として、財物を提供しません。私達は、贈収賄およびその他の禁止行為を、手数料、コンサルティング料金、慈善寄付など、合法的な支払いのように見せかけようとする違法行為に騙されません。また、自分に代わって他人にこうした禁止行為をさせて、こうした禁止行為を逃れたりしません。

私達は、直接、または家族やその他の人を介して、現在または以前のクライアント、もしくは今後取引をする可能性のあるクライアントに、事前のAccenture Compliance Teamからの書面での許可なしに、現金または現金に相当するものを贈りません。また、現在または以前のベンダー、もしくは今後取引をする可能性のあるベンダーから、現金または現金に相当するものを受け取りません。現金に相当するものには、小切手、ギフトカード、割引券、日当、郵便為替、株、有価証券が含まれません。

現金または現金に相当するものを受け取らないことに加えて、次のような行為もしません。

金融機関による市場金利の一般ローンを除き、クライアント、サプライヤー、ベンダーからローンの提供を受けない

スキー・リゾートのマンションやタイムシェア施設など、個人の資産を無料で使用させるといった申し出を受けない

ベンダーやサプライヤーが、自分の代わりに第三者に、住宅ローン、授業料、クレジットカードなどの支払いをすることを許可しない

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

現在または以前のクライアント・ベンダー、または今後取引をする可能性のあるクライアント・ベンダーとの贈り物の授受

贈り物および接待は、ポリシー 150AVA の贈り物および接待に関する 5 つの基準に準拠している必要があります。5 つの基準は以下のとおりです。

- 贈り物および接待には適切な目的があり、不適切な便宜を確保することや受領者に不適切な影響を及ぼすことを意図していない
- 贈り物および接待は関係法で許可されている
- アバナードのポリシーで許可されている
- 受領者のポリシーおよびアバナードとのいかなる契約でも許可されており、受領者の雇用主が贈り物および接待を許可している
- 贈り物および接待は妥当な金額で、状況に相応しいものである

アバナードの承認手順を事前に確認することなく、またそれを遵守せずに、贈り物や接待を提供する、または受けることは一切できません。

 Policy 150AVA: Gifts, Meals, Entertainment and Travel

Marketing イベントおよびプログラム

Sales および Marketing 部門は、時折、適切な承認を得て、さまざまなイベントでビジネスミーティングを開催したり、ビジネスイベントやエンターテインメントイベントを後援したりすることがあります。私達は、クライアントをイベントに招待するか否かを決定する際に、アバナードのポリシー 150AVA の条項とこれに関連する手続に従うこととなります。また、各国の法律とクライアント企業のポリシーおよび私達との契約の制限事項を尊重します。私達は、クライアントが公務員 (第三セクターの職員、みなし公務員も含む) である場合に適用される制限を理解していなければなりません。

 Policy 150AVA: Gifts, Meals, Entertainment and Travel

従業員同士の贈り物

従業員同士の贈り物は許可されていますが、贈り物をする場合は、適切に判断する必要があります。私達は、贈り物をする事で、影響を及ぼそうとしたり、便宜を図ろうとしたりするべきではありません。通常、贈り物は、負担を感じない、少額のものであるべきです。

アバナードで私達は、しばしば特別な贈り物や報酬 (適宜税金が課される) によって互いの業績を認め合います。

アバナードは時折、従業員慈善目的のくじ (raffle) やコンテスト、クイズなど、従業員が賞を受け取る行事を催しま

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

慈善目的のくじおよび賞

通常、ビジネス活動の一環として行われる慈善目的のくじや賞は、贈り物とみなされません。ただし、慈善目的のくじや賞を受け取る前に、Avanade Legal Group または Accenture Compliance Team から承認を得る必要があります。

政府機関や公務員のクライアントとの取引には特別に注意を払います

アバナードは、公務員（第三セクターの職員と公務員のゲストの家族も含む）に贈り物や接待を提供したり、アバナードが後援するイベントに招待したりすることを厳しく制限します。公務員に贈り物や接待を提供する前に、ポリシー 150 AVA のアバナードの承認プロセスを確認し、Gifts and Entertainment Tool を使用します。公務員に接する際のさらに詳細なガイドラインについては、Avanade Legal Group または Accenture Compliance Team に問い合せてください。また、ポリシー 1221 AVA を参照してください。

 Policy 150AVA: Gifts, Meals, Entertainment and Travel

 Policy 1221AVA: Contacts with Public Officials

 Gifts and Entertainment Tool

仲介業者

私達は、倫理的で、認定された仲介業者のみに、アバナードのサービスの販売および提供のサポートを許可しています。また、アバナードの適正評価と承認手順を通過した業者のみを、アバナードのサービスを販売する仲介業者として採用しています。私達は、すべての仲介業者に、アバナードの腐敗行為防止ポリシーと業務手順に従うことを求めています。

 Policy 1327AVA: Business Intermediaries

資金洗浄（マネーロンダリング）に警戒します

資金洗浄（マネーロンダリング）とは、不法な資金を合法的なビジネス活動に流入させることで、不法な資金を隠ぺいしたり、合法的に見せかけようとするを指します。資金洗浄防止法は、不法な活動を促進する、または隠ぺいする取引を含む、不法な活動によって得た資金を伴う取引を行うことを禁止しています。

薬物取引、腐敗行為、テロ活動などの犯罪行為に関与した人物は、アバナードのサービスを購入して資金を洗浄しようとする場合があります。

私達は、合法的な活動によって得た資金で合法的なビジネス活動を行う信頼できる組織のみとビジネスを行います。アバナードは、不法な活動によって得たことが判明している資金は受け取りません。

私達は、ビジネス パートナーの性質と誠実さを理解するために、すべての新規クライアントに対して適正評価を実施します。

 Policy 0151: Preventing Money Laundering and Terrorist Financing

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

クライアントとの取引契約

私達は、新規の取引契約を受け入れる前に、十分な適正評価を実施します。この適正評価には、今後取引を開始する可能性のあるクライアントの性質と誠実さに関する調査も含まれます。

私達は、新規のクライアントまたはプロジェクトを受け入れる前に必要な社内の審査と承認について規定したアバナードポリシー 0110AVA に従います。

 Policy 0110AVA: Contracting General

国家の安全保障に関連する貿易統制およびその他の規制

貿易統制は特定の国、組織、個人とのビジネスの方法を制御し、時として制限します。貿易統制は国家の安全保障やその他の重要な利害関係を保護します。政府はテロリスト、国際的麻薬密売、大量破壊兵器の開発と獲得、人権の侵害を行う国とのビジネスを禁止するために取引規制を課す場合があります。貿易統制はそのような国、テロリストグループ、その他軍事行為を行う人物が、ソフトウェアやノウハウを含む技術を手に入れ、違法な目的で使用することを阻止することができます。規制は異国間の物理的な製品の輸送だけでなく、(i) 電子メールやインターネットアクセスを使って、ソフトウェアや技術(技術情報など)の異国間の電子送信 (ii) 複数国の市民や永住者間でのサービスの提供やソフトウェアや技術の移転(つまり、米国内で米国市民と中国市民が直接技術情報をやり取りした場合、それは米国から中国への輸出として考えられる)にも適用されます。貿易統制は異国間での航空産業や軍需産業に携わるクライアントへのコンサルティングサービスも規制する場合があります。

アバナードのポリシー 1254AVA にはビジネスを行う場所、相手、サービスや製品によって異なる取引規制について説明し、アバナードを守り、国家の安全保障のためにいつ Export Compliance and Tracking Tool (ECATT) を使う際のガイダンスを提供しています。

 Policy 1254AVA: Restrictions on Doing Business with Certain Countries, Organizations and Individuals (Trade Controls)

 Export Compliance and Tracking Tool (ECATT)

アバナード、親会社、クライアントの機密情報を保護します

私達には、アバナードの機密情報だけでなく、親会社であるアクセンチュアとマイクロソフトの機密情報や、クライアントの機密情報も、不正開示や不正アクセスと不正利用から、適切に行動しセキュリティ対策を利用することで保護する責任があります。

サプライヤーやビジネス パートナーなど、クライアント以外の第三者の機密情報を保護する対策も講じます。アバナードは、ポリシー 0069 AVA を通じて機密情報を保護する義務を果たします。機密情報とは、企業または個人が生成、収集、または利用する、業務、研究開発活動、従業員、クライアント、またはその他のビジネス パートナーに関する、通常は非公開の情報です。情報が機密情報とみなされるか否か不明な場合は、機密情報として扱います。

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

私達は、機密情報を開示する適切な権限と、機密情報を知る必要がある合法的なビジネス上の理由がある場合に限り、機密情報を開示できます。私達は、アバナードの情報セキュリティポリシー、コミュニケーションポリシー、情報の適切な利用と開示を規定するクライアントとの契約に厳密に従うことを含め、機密情報の不正開示を防止する適切な対策を講じる必要があります。アバナードのオフィスで仕事をする場合も、社外のクライアントの拠点や別の施設や自宅で仕事をする場合も、私達には機密情報を保護する義務があります。

法的な理由がある場合に限り、Avanade Legal Group から承認と支援を受けて機密情報を開示することができます。

個人的な利益や都合のために、アバナード、親会社、クライアント、第三者の機密情報を利用しません。

次のような場合を除き、アバナードの財務情報を第三者と共有しません。

- 情報がすでに公表されている場合
- アバナードの Chief Executive Officer (CFO) が事前に書面で開示の承認をしている場合

 Policy 0069AVA: Confidentiality

インサイダー取引を認識し、これを回避します

アバナードのどの従業員も、アバナード、アクセンチュア、マイクロソフト、クライアント、または第三者に関する資料となる情報、つまり合理的な投資家がこうした企業の有価証券を購入、保有、または売却する際に重要とみなす情報を入手する可能性があります。

資料となる情報が一般に公開されていない場合、「インサイダー情報」と呼ばれ、この内部情報に基づいて有価証券を売買したり、この内部情報を開示したりすることはできません。内部情報に基づいて有価証券を売買するためや、詳細にまたは一般的な意見としての「ヒント」を提供するために、家族、友人、仲間も含め、他の人に内部情報を伝えないでください。

判別がつかない場合は、私達が内部情報を知り得ている企業の有価証券を売買したり、そうした情報を他の人に伝えたりしないでください。

ポリシー 1216 AVAは、インサイダー取引を認識し、回避するための詳細なガイドラインを規定しています。

 Policy 1216AVA: Insider Trading – Buying and Selling Securities

熾烈かつ公平に競争します

私達は、競争を歓迎し、良い機会と捉えます。また、私達の能力に自信を持ち、競争によって一層向上できると信じています。競争によってアバナードの重点分野が明確になり、規律とさらなる革新への意欲が高まります。最終的に、そのメリットはクライアントと市場にもたらされず、私達は、競争を抑制する可能性のある活動に関与しません。

真の競争には、公平なフィールドが必要です。アバナードのポリシー 1322AVA で規定しているように、私達は公平かつ合法的に競争し、競合他社にも同様に競争することを求めます。私達は、米国反トラスト法、欧州連合競争法、その他の国々の同様の法律を含む、企業間の公平かつオープンな競争を促進するすべての法律や規制を遵守します。

競合他社に働きかける前に、競合他社とのコミュニケーションに関するルールをご理解いただくか、質問がある場合は Avanade Legal Group にご連絡ください。円卓会議や事業者団体会議などのコミュニケーションがどれほど当たり障りのないものであっても、いかなる競合他社とのコミュニケーションも競争を制限する行為としてみなされる可能性があります。私達のクライアントも同様のリスクに面しているので、特定の業界で複数のクライアントとビジネスを行う場合や、円卓会議を行う場合は注意する必要があります。クライアントが機密情報を教え合ったり、口裏を合わせるのを助長しているように見られてはいけません。

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース



次のような場合、事前に Avanade Legal Group の審査を受けなければなりません。

- 円卓会議を主催したり、アバナードの名前で、もしくは代表として取引団体に参加する
- 競合他社と合意、コミュニケーション、情報交換をする
- 提携やチームを組んだり、共同入札に参加したり、競合を含んだ供給に関する契約を結ぶ
- クライアントが別々に買わないように、二つの製品やサービスを組み合わせる
- 排他的な独占条項を含む合意、ライセンス、提携、契約を結ぶ
- クライアントの競合を含む競合他社とのコミュニケーションが発生するプロジェクトに着手する

競合他社とその活動内容を理解することで、競合他社に対抗する能力の根幹を形成することができます。そうした情報をどのように収集するかが問題ですが、法の下で、公平な取引をするというアバナードのポリシーに従って収集する必要があります。特に私達は、(i) 競合他社に関する情報を、違法な手段または倫理に反する手段(歪曲、策略、窃盗、諜報、贈収賄、競合他社の従業員・サプライヤー・クライアントへの依頼など)によって取得しません。(ii) 競合他社に関する情報を、違法な手段または倫理に反する手段によって取得するように他の人に依頼しません。(iii) 以前競合他社に勤務していた従業員に、機密情報を提供するように依頼しません。競合他社の情報を不正に収集、または利用した場合、どれほどささいな情報であっても、アバナードとその従業員は、刑事責任と民事責任を問われる可能性があります。判別がつかない場合は、Sales または Marketing マーケティング部門に詳細を確認する必要があります。Sales または Marketing 部門は、適切な手段で情報を収集することに専念していなければなりません。



Policy 1322AVA: Interactions with Competitors



Policy 1463AVA: Trade Association Membership

03

私達一人一人がアバナードの資産を保護します



I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

私達一人一人がアバナードの資産を保護します

ビジネスを成長させ続けるために、自社の資産を保護する必要があります

アバナードの中核資産は、市場において競合他社と差別化を図る要因であり、現在提供しているサービスと今後開発するサービスの基盤となるものです。アバナードの中核資産は、人材、ブランド、評判、知的財産（手法、ノウハウ、ソフトウェアを含む）など、これまで資産とは考えられていなかったものから構成されています。私達は、一人一人がアバナードの資産を防御し、保護し、価値を高め、合法的な業務目的のみに使用することを期待されています。

個人の行動が価値を生み出します

人材は最も貴重な資産です。

サービス企業であるアバナードの人材は、アバナードのブランド力の主要な部分に直結しています。つまり、私達一人一人がどのように振る舞うか、その言葉、行動が、アバナードの社名、ブランドアイデンティティ、ブランドの位置付け、企業としてのパーソナリティを支え、向上させています。個人の行動とビジネス判断、企業としてのビジネス判断が、アバナードの世界共通のブランドをさらに高めています。

プロフェッショナルな行動は、アバナードのイメージの非常に重要な部分であり、ビジネスに影響を及ぼすものです。私達は、アバナードの評判と信用を高める行動をしなければなりません。職場でも、出張時も、同僚やクライアントとトレーニングやソーシャル イベントに参加する際にも、アバナードを代表して、常にプロフェッショナルとして行動します。こうした場面での私達の行動が、アバナードに反映されるのです。

プロフェッショナルとして責任を持ってソーシャルメディアを利用します

ブログ、ソーシャル ネットワーク、ウィキ、ビデオ共有サイト、コミュニティ サイトなどのソーシャル メディアを、責任を持って利用してください。常に企業の機密情報と知的財産を保護してください。

プロフェッショナルとして相手を尊重してコミュニケーションをとり、攻撃的、悪意のある、不愉快な、脅迫的なコンテンツや、人種・宗教・性別・その他軽蔑的な文言を含む内容を、ア

クセンチュアや私達のビジネス、クライアント、パートナー、従業員、契約社員、エージェント、あなたが一緒に働くすべての人に関連する投稿に含めないでください。該当するアバナードのポリシー：ポリシー 5002AVA— ソーシャル メディア、ポリシー 1005AVA— 情報、デバイス、テクノロジーの許容される使用方法、ポリシー 1431AVA— データの管理と保存、ポリシー 0069AVA— 機密情報に従ってください。

各自が、オンラインに投稿するコンテンツに対して個人的に責任を負います。アバナードに関する投稿をする場合、投稿者はアバナードの従業員であること、また投稿者の意見は個人の意見であり、アバナードの意見や立場を必ずしも反映していないことを、読者が理解できるようにしてください。



Policy 5002AVA: Social Media



Policy 1005AVA: Acceptable Use



Policy 1431AVA: Data Management



Policy 0069AVA: Confidentiality

アバナードの社名とブランドを示す行為は、私達が誰なのかクライアントと世界に対して示す行為です

アバナードの社名とブランドアイデンティティは、アバナードが継続的に多額の投資を行っている強力かつ貴重な資

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

産です。アバナードの社名とブランドアイデンティティは、私達のイメージを瞬時に示すものであり、これによって私達は競合他社と差別化を図っています。私達は、すべての活動や取引において、世界共通の方法でアバナードの社名とブランドを扱う必要があります。

第三者には、事前に書面で承認を得ずにアバナードの社名とブランドを使用する権利はありません。また、アバナードの社名とブランドに関するポリシーで規定されている要件を満たさずことなく、こうした承認をする権利は誰にもありません。同様に私達には、他者の承認を得ずに他社の社名とブランドを使用する権利はありません。

利害関係の衝突 (利益相反) を回避します

- また、利害関係の衝突があったように思わせる状況も避けなければなりません。
- 私的な利益がアバナードの利益を妨げる、または妨げるように見える場合に、利害関係の衝突が生じます。私的な利益によって、個人の誠実さが蝕まれ、場合によってはアバナードの競争力や評判が損なわれる可能性があります。
- 私達は常に、個人、家族、友人の利益や都合ではなく、アバナードのニーズに基づいて意思決定を行う必要があります。個人の利益、投資、活動 (他の仕事や家族の利益など) が仕事やクライアントに提供するサービスと矛盾・拮抗するようなことにならないようにしてください。勤務時間やアバナードの資産を個人的な理由や社外の活動のために使用することは避けなければなりません。
- アバナードの役職、契約、知識を個人の利益のために使用しません。アバナードのビジネスに関連する潜在的なチャンスは、アバナードのものであり、アバナードとアバナードの全従業員の利益のために活かすべきです。アバナードの施設、情報、仕事上の関係、役職を通して取引機会を発見または創出した場合、それを個人の利益目的で使用するのはなく、会社に開示しなければなりません。アバナードの機密情報を個人の利益のために使用したり、社外の人物に提供したりしてはいけません。

- 私達は不適切な贈り物や接待を受けたり提供したりしません。財物を直接的にまたは間接的に受領することで、個人的利益と職業上の義務との間に相反状態が生じるか、そのような印象が生じる場合には、当該財物を受領してはいけません。
- 公式に取引のある企業や営利目的の企業 (私的な家族ビジネスは除く) の経営メンバーの職を受ける前や、政府組織のアドバイザーの職を受ける前には、許可を得ます。ポリシー 0032 AVAは、禁止されている利害関係の衝突が生じているか否かを判断する際のガイドラインを示しています。
- 次の例は、わかりやすい回避すべき状況を示しています。
- 従業員または従業員の近親者もしくは同居人が、アバナードのクライアント、サプライヤー、ベンダー、ジョイントベンチャー パートナーなどと経済的利害関係がある
- 従業員または従業員の近親者もしくは同居人が、アバナードのクライアント、サプライヤー、ベンダー、ジョイントベンチャー パートナーなどに勤めている
- 従業員が、アバナードに勤務することでもたらされるチャンスによって個人的に利益が得られる
- 従業員が、アバナードで職務を遂行する能力を妨げる会社以外の仕事または利害関係を持っている
- 従業員が近親者または同居人を採用する、または上司として監督する、または推薦する、または採用に関する意思決定に影響を及ぼす

私達は、アバナードのあらゆる職場関係においてプロフェッショナルとしての意識を重視し、自ら客観性を求めていかなければなりません。職場内の家族や個人的な関係に関しては、特に注意する必要があります。従業員が家族関係や個人的な関係に基づいて特定の人を優遇しているように見ると、プロフェッショナルな職場環境が損なわれたり、自身やアバナードへの信頼が揺らいだりする可能性があります。

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

こうした関係を、業績評価、昇進、キャリアアップ、作業分配などに関する客観性に影響させてはなりません。

私達は、直属の部下、直属の上司、アバナードを代表して接すべき人（クライアント、契約ベンダー、アライアンスパートナー、ベンダーなど）との個人的な親しい関係を抑制します。家族または個人的な親しい関係にある人と仕事をする場合、次のことを自問してください。

- 仕事上、その人物に影響力を持っているか、または影響力を持つ可能性はあるか
- その人物は直属の部下または上司であるか
- パフォーマンスや昇進、その他仕事上の問題で、その人物について意見を言う状況があるか

この問いに対する答えが1つでも「はい」の場合、Human resources の担当者に連絡してください。役職や管理構造、場合によってはベンダーとの関係や担当者の変更が必要な場合もあります。

 Policy 0032AVA: Personal Conflicts of Interest

アバナードの知的財産がアバナードのビジネスを支えています

知的財産は、私達は競合他社との差別化を可能にするものです。著作権、企業秘密、特許法等の法律によって保護可能なあらゆる知識、オピニオンリーダーシップ、革新的テクノロジーが、アバナードの知的財産を構成しています。アバナードの知的財産には、あらゆる所有している権利、供与された権利、その他の権利、またはそうした権利の行使、ならびに特許、商標、著作権、企業秘密、コンピュータープログラム、ソフトウェアのソースコードやオブジェクトコードなどの修正版、改良版、変更版が含まれます。

私達全員が協力して、アバナードの知的財産を生み出し、保護できるよう取り組む必要があります。それには、契約上、著作権法、特許法の下で、許容される最大限の範囲で、アバナー

ドの知的財産権を保護できるよう取り組むことも含まれます。アバナードの従業員が雇用期間中に作成したすべての作業成果物は、アバナードの独占的財産です。また、私達は、第三者の知的財産に対する権利も尊重します。

 Policy 0091AVA: Intellectual Property Protection

雇用前に発生した義務

私達は、アバナードの新しい従業員が以前の雇用主に対して負っている継続的な義務を尊重します。機密情報の利用または開示の制限、以前の雇用主と競合しない契約、以前の雇用主のクライアントや従業員を勧誘しない契約などが含まれます。

業務内容が、以前の雇用主に対する継続的な義務に反していると思う場合は、直ちにキャリアマネージャまたは Human resources の担当者に連絡します。

個人情報の保護とセキュリティ

アバナードのポリシー 0090AVA — 個人情報の保護、クライアント情報保護 (CDP) プログラム、およびポリシー 1431 — データ管理は、アバナードの従業員、クライアント、その他の第三者の「個人情報」やプライバシーを保護する方法について説明しています。私達は、個人情報やプライバシーに関して、従業員、クライアント、その他の第三者の合法的な利益を尊重し、保護するよう取り組んでいます。また、私達は不正な開示、アクセス、利用から、適切な行動とセキュリティ対策で、個人情報を保護する必要があります。アバナードが事業を展開する多くの国々には、個人情報やプライバシーの取り扱いに関する具体的なデータ保護法と規制があり、私達はこうした法律を遵守する必要があります。

 Policy 0090AVA: Data Privacy

 Policy 1431AVA: Data Management and Retention

 Policy 5007: Global ITS Security

04

財務・記録の整合性、 内部統制、報告

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

財務・記録の整合性、内部統制、報告

正確、公平、タイムリーに記録し、報告します

アバナードは、米国の Generally Accepted Accounting Principles (「GAAP」) に従い、正確かつ完全な報告をタイムリーに用意しています。また、アクセンチュアの連結子会社として、サーベンスオクスリー法 (「SOX法」) の下で企業に適用される会計および財務の内部統制に従います。さらに、アバナードの会計記録と財務記録に加えて、こうした記録から作成した報告をアバナードが法人組織を運営する国々の法律に従って保管し、提示します。

こうした記録とレポートは、アバナードの資産、責任、収益、支出を、妥当な詳細度で、正確かつ公正に反映している必要があります。適切な会計期間に、適切な管理番号 (charge number) を使用して、すべての取引を正確に記録する必要があります。また、すべての取引を、妥当な詳細度の正確な記録によって裏付ける必要があります。

私達は、規制団体、関係者、その他の公共のコミュニケーションに提出される報告およびドキュメントに関して、公平かつ正確なわかりやすい開示をタイムリーに行うよう取り組んでいます。

いかなる理由であれ、アバナードの会計簿上、および記録上、取引について誤った記載をしてはならず、帳簿外の取引を発生させたりしてはいけません。

正確に請求します

私達は、請求書の透明性と正確性を重視します。基本となる裏付け資料とクライアントとの契約関係に基づいて、常に正確でタイムリーな請求書を用意します。タイミングや発生した料金やコストを歪曲してはいけません。

对时间和支出报告承担个人责任

アバナードの従業員は、正確かつ完全な時間・費用の報告を、アバナードのポリシー 0063 AVAで指定された期限と手順に従ってタイムリーに、アサインされた時間・コストの報告ツールを介して提出する個人的な責任を負います。

時間・費用の報告は、クライアント向けの請求書など、その他のビジネスドキュメントの基本となるものです。いかなる理由であれ、時間・費用の報告を故意に歪曲しません。故意に歪曲した場合、解雇を含む懲戒処分の対象となります。時間・費用の報告違反には、次のようなものがあります。

- 発生しなかった費用の払い戻しを受けるため、または費用の性質を歪曲するために、費用報告を提出する
- 支払い請求可能なプロジェクトにおいて、上司の承認を得ずにクライアントに請求するか否かを問わず、勤務時間を正確に記録しない
- 上司の承認を得ずに、クライアントへの報告から一定の勤務時間を除外する
- 各従業員は、時間・費用の報告の正確性と、タイムリーな提出について責任を負います。時間または費用の報告を他の人に委任する場合も、本人が報告の正確性について責任を負います。
- 場合によっては、時間・費用の報告は、クライアントのポリシーに準拠している必要があります。こうした要件を認識することは、従業員の責任です。



Policy 0063AVA: Time and Expense

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

調達の一貫性と透明性

私達は、メリット、価格、品質、性能、適性に基づいて一般消費財・サービスを購入します。私達はクライアントとの関係を重視しますが、クライアントがクライアントの立場ではなく、サプライヤーの立場にある場合、クライアントはアバナードがサプライヤーに適用する要件に対応する必要があります。

私達は、公平性と透明性を確保するために、一貫したプロセスに従ってサプライヤーを評価し、採用します。また、望ましいサプライヤー契約を優遇します。新規のサプライヤー契約を結ぶ際には、合理的な判断の上、もたらされる価値とリスクのバランスを取ります。アバナードのポリシー 931 は、調達プロセス、サプライヤー契約の締結、購入の承認、請求書の支払いについて規定しています。

私達は、業務を審査するときに、サプライヤーの環境的、倫理的、多様性に関する能力が考慮された持続可能な調達プログラムを使用します。

私達は、疑わしい取引、つまり不適切または違法と思われる取引、もしくは会計報告や取引によるいずれかの関係者の成果を歪曲している可能性のある取引を回避します。

私達は、サプライヤーに対して、CoBE に従い、責任あるビジネス慣行に基づいて一貫した行動をするよう求めます。



Policy 931: Procurement of Goods and Services

アーカイブと記録の管理

アバナードは、契約上の義務と、該当する法律・規制上の要件（税金や個人情報の保護に関する法律など）に従い、アバナードのアーカイブと記録を保持し、管理し、保存し、廃棄します。

私達は、税金関連の資料や法的手続に必要なドキュメントなど、企業の特定の記録を長期間保持します。Avanade Legal Group から特定の記録を保存するよう指示する通知（「保存通知」）を受け取った場合、保存通知に厳密に従い、Avanade Legal Group からさらに指示があるまで、電子メールや草案も含め、保存通知で指定されているすべての電子記録と紙ベースの記録を保存する必要があります。

アバナードは、あらゆる監査、調査、訴訟に関連するあらゆる資料、またはアバナードに召喚状が出される可能性があるという合理的な確信がある場合、必要となる資料の破棄や変更を禁止します。あらゆる民事事件、刑事事件、法的問題、または監査において証拠となる可能性のあるドキュメントを破棄しないでください。

内部統制

私達は、内部統制が徹底されていない環境では、禁止行為を防止し、発見することが難しいことを知っています。そのため、財務報告の信頼性と財務諸表の作成に関して合理的保証を提供する、最も厳しい業界標準に対応する内部統制を維持しています。

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

調査、政府機関による取り調べ、監査への協力

すべてのアバナードの従業員は、監査、CoBE 調査、訴訟、政府機関による取り調べなどに関連する (社内外の) 調査や監査に十分かつ正直に従い、協力する必要があります。

従業員は、監査、調査、訴訟、政府機関による取り調べに関連する可能性のある情報を適切に保存する必要があります。監査、調査、訴訟、政府機関による取り調べについて知った場合、または見込まれる場合、記録やデータの隠ぺい、変更、抹消をしてはいけません。

あらゆる監査、調査、訴訟、政府機関による取り調べに関連するすべての情報の機密性を確保してください。

任命された担当者が調査できるようにしてください。担当者の作業を妨げず、対応に専念してください。独自に調査を行ってはいけません。社内調査の実施要請があった場合、必ず企業調査を担当する弁護士・法務担当者の上申し、承認を得る必要があります。権限を持つ Avanade Legal Group の担当者と連携して、訴訟や召喚、政府機関、法執行機関、外部監査人、規制当局からの要請に対応してください。



Policy 1158AVA: Investigative Methods

出張時の入国とビザ

私達は、アバナードの従業員が仕事をする、または出張をする地域の入国管理法を遵守します。従業員の雇用国における最新の有効な労働許可が必要で、従業員が母国以外で仕事をする場合、受入国に入国する前に、すべての必要なビザや労働許可を取得する必要があります。

05

互いを尊重し、支援します



I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

互いを尊重し、支援します

多様性に強さを見出します

私達は多様性を大切にします。私達は、従業員が人と異なる経験、才能、観点を職場にもたらし、それによってアバナードはさらに強くなり、競争力を高めることができると知っています。従業員がもたらすこうしたすべてのものによって、私達が毎日にクライアントに最高のサービスを提供することができます。

私達は、多様性への取り組みによって、障害を取り除き、真の能力主義を推進することで、最高の人材を惹き付け、定着させ、さらに前進させます。

私達は、従業員同士が尊重し合いながらコラボレーションを実現し、アバナードのアプローチを考慮して活気ある雰囲気を作り出し、あらゆる声に力を与え、成功をもたらす個人の才能に報いる、進歩を祝うような包容力のある環境を提供できるよう取り組んでいます。

私達は、雇用（選考、能力開発、昇進、報酬など）に関する意思決定を、人種、肌の色、年齢、宗教、性別、出身地、性別同一性や性別表現、性的指向、障害、退役軍人の地位、軍務歴や結婚歴、遺伝情報、その他の保護情報ではなく、個人の資質、スキル、業績、一般的なビジネス ニーズに基づいて行います。

嫌がらせの禁止

私達は、人種、肌の色、年齢、宗教、性別、出身地、性別同一性や性別表現、性的指向、障害、退役軍人の地位、軍務歴や結婚歴、遺伝情報、その他の保護情報に基づく嫌がらせや脅迫を許容しません。嫌がらせは、言葉、身体的接触、その他の不適切な行為という形を取る可能性があり、そのいずれも私達は許容しません。特に次のような嫌がらせがあります。

- 望まれていない身体的接触
- 侮辱的なものを見せること、または侮辱的な冗談を言うこと
- 性別、人種、年齢、肌の色、出身地、障害、宗教、性的指向などを理由として、解雇の脅しをかけること、または昇進の機会を与えないこと

- 個人の職務遂行能力を不当に妨げる、または威嚇的、敵対的、侮辱的な職場環境を生み出す性的行為、人種差別的行為、またはその他の性質を持つ行為
- 外観や服装に対するコメントおよび性別のアイデンティティや表現を軽視すること、または個人の発音や名前を否定する等の当事者に対する不尊重の表現形式
- いじめ、侮辱、または脅迫
- 暴力行為、または脅し
- 暴言



Policy 1001AVA: Respecting the Individual

I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース

安全な職場

私達は、職場での暴力的な行為や暴力による脅威を許容しません。安全で威嚇や威圧のない職場環境を維持するために、従業員は、アバナードの社内やアバナードを代表する従業員として仕事に、武器や有害な物質を所持できません。

私達は、個人的な安全を最優先し、アバナードの施設内、およびクライアントの拠点において、該当するすべての健康規制、安全手順と緊急処置に従います。また、すべての契約ベンダーと第三者に、アバナードの安全手順と緊急処置に従うことを求めます。安全でない状況があった場合、即座にPeople lead, Human Resources 代表またはアバナード アセットプロテクションに報告してください。



Policy 0058AVA: Physical Security

薬物の濫用とアルコールの摂取

アルコール、違法なドラッグ、処方薬の濫用による影響下で仕事をするのは、私達の仕事、生産性、安全に害をもたらします。違法なドラッグの使用、処方薬の濫用、アルコールの摂取は、私達自身だけでなく、同僚やクライアントにも影響を及ぼします。

私達は、違法なドラッグやその他の薬物の違法な使用、販売、調剤、流通、保持、製造を禁止しています。また、処方薬の中毒状態や濫用も禁止しています。

管理者が特定のイベントでのアルコール飲料の提供を承認した場合、私達は該当するアルコールに関する法律をすべて遵守します。こうしたイベントでの酩酊状態や過度の飲酒は、解雇を含む懲戒処分につながる可能性があります。アバナードやクライアントの承認済みのイベントを除き、クライアントの拠点も含めた職場でアルコールを摂取することは、禁止されています。

薬物の濫用とアルコールの摂取に関するこのルールは、アバナードの拠点であるか、クライアントの拠点やイベントでのことかを問わず、勤務時間中のすべてのアバナードの従業員に適用されます。

政治活動

アバナードは、従業員が私的に行う政治活動の費用を負担または肩代わりしたりしません。米国では、従業員または近親者が米国州政府や市町村の役職の候補者に献金または現物支援をする場合、事前にアバナードに通知する必要があります。



Policy 1221AVA: Contacts with Public Officials

06

環境に対する責任



I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース



環境に対する責任

私たちは、会社と利害関係者のために、環境に配慮した持続可能な成長を促進します。

私たちは、先進的な環境対策を当社の事業戦略と業務に組み込んでいます。私たちは、次の3つの分野に行動に焦点を当てています。

- 効率的な運用の実行
- クライアントとサプライヤーの持続可能性の実現
- 社員、リーダー、ビジネスパートナー、その他の利害関係者を関与させる

私たちは環境への悪影響の最小化に努めます。

私たちは、気候変動の影響を緩和するために炭素排出量を削減することにコミットしてきました。環境への悪影響を最小限に抑えるための取り組みには、エネルギー効率の向上、水消費量の削減、廃棄物の削減も含まれます。私たちは、ISO 14001認証の一環として、毎年の評価を通じて環境へのコミットメントを示しています。また、サプライヤーと協力して、排出量と削減目標を開示し、排出量を削減するための措置を講じています。

私たちは、適用される環境関連法規制を遵守します。

私たちは環境意識を促進します。

私たちは、従業員、クライアント、サプライヤー、および私たちが支援する慈善団体や非営利団体の間で、環境的に持続可能な実践を奨励し、実現します。私たちの人々とデジタル世界は、私たちが環境目標を達成し、地球のより良い未来を確保するのを役立っています。

07

トレーニング、その他のリソース



I. ひとつのチームとしてのビジネスの進め方の基本

II. クライアントの期待通り、正しい行動をします

III. 私達一人一人がアバナードの資産を保護します

IV. 財務・記録の整合性、内部統制、報告

V. 互いを尊重し、支援します

VI. 環境に対する責任

VII. トレーニング、その他のリソース



トレーニング、その他のリソース

私達は、従業員が CoBE とポリシーについて理解を深める一助として、多数のトレーニングモジュールを用意しています。そして従業員と契約社員を定期的に教育しています。

Employee Dashboard を確認して、必要なすべてのトレーニングを修了してください。

アバナードは高い倫理標準を培うことを目的としています。私達は、不正行為や法律違反を防止し、発見し、報告し、それらの申し立てに対応します。

Avanade 法務部へは、ethicsandcompliance@avanade.com にご連絡ください。

North America

Seattle
Phone +1 206 239 5600
America@avanade.com

South America

Sao Paulo
AvanadeBrasil@avanade.com

Asia-Pacific

Australia
Phone +61 2 9005 5900
AsiaPac@avanade.com

Europe

London
Phone +44 0 20 7025 1000
Europe@avanade.com

About Avanade

Avanade is the leading provider of innovative digital, cloud and advisory services, industry solutions and design-led experiences across the Microsoft ecosystem. Every day, our 60,000 professionals in 26 countries make a genuine human impact for our clients, their employees and their customers.

Avanade was founded in 2000 by Accenture LLP and Microsoft Corporation. Learn more at www.avanade.com.

©2022 Avanade Inc. All rights reserved. The Avanade name and logo are registered trademarks in the U.S. and other countries. Other brand and product names are trademarks of their respective owners.

